



多摩辺

学 校 だ よ り
昭島市立多摩辺中学校
校長 相部公太郎
令和3年5月7日

運動会を創る



緊急事態宣言延長のもと、教育活動に制限のある中ですが、生徒たちは、笑顔を絶やすことなく生活しています。1年生も中学校に慣れ、それぞれの個性を発揮して授業、生徒会活動、係・当番活動などに本格的に取り組む姿が見られます。2・3年生は、上級生・最上級生として、落ち着いて、そして、熱心に自覚ある活動をしています。

さて、5月に二つの行事が予定されていましたが、1年生の校外学習は延期、生徒総会は、体育館の代表生徒と教室の他の生徒を、Z o o mでつなぎ実施します。そして、6月5日の運動会に向けて、体育の授業や学級活動において、運動会実行委員会を中心に取り組み出しました。演技の変更や縮小等を考え、できる限り実のある運動会になるよう準備を進めているところです。引き続き感染症予防に努めながら、生徒たちの手で運動会を創り上げていきます。学級・学年・学校がまとまることは簡単ではありません。気持ちと気持ちがぶつかること、思い通りにいかないことなど、乗り越えなければならないことが次から次に起こるでしょう。行事を通して困難を乗り越える体験は、子供たちを成長へと導きます。

さらに、コロナ禍の中であっても、工夫して運動会を創り上げることには大きな意味があります。それは、新型コロナウイルス感染症の感染状況や社会情勢から、延期になるのではないかという不安を抱えながらも前向きに取り組む必要があるからです。また、その尊さを、教職員も子供たちと一緒に共有して、この5月を乗り切りたいと強く思います。そして、昨年度は実施できなかった運動会を、生徒たちが創り上げることがとても楽しみです。

バランスのとれた心身の成長に向けて

今年の部活動保護者会は、新型コロナウイルス感染症対策により、紙面開催とさせていただきます。ご予定をされていた方には、突然の変更でご迷惑をおかけしましたが、ご理解ご協力をいただきありがとうございました。先日、お子様を通じて資料を配布いたしましたが、質問等ございましたら、直接、顧問までお問合せください。

さて、部活動は、多くの子供たちにとって、自己実現を果たし、仲間と共に成長できる格好の場です。引き続き本校では大切な教育活動のひとつと捉えて、バランスのとれた心身の成長に向けて、部活動を行っているところであります。

そして、活動に際し「安全」や「確かな指導」を追求して取り組んでいますが、各顧問にとりましては、時間的には大変厳しい状況が生まれています。部活動のほとんどの活動は、教員が休憩時間・勤務時間外となる時間で行っている状況です。そして、各部の専門委員という役割を担うと大会やコンクールの実施のために企画・運営にも携わります。例えば、本校のチームが負けても、大会の運営などを行っています。そのような専門委員の教員がいてこそ、大会やコンクールが実施されるのです。

つきましては、皆様にお願いが三つあります。

第一に、これまで同様、各部の活動方針や内容についてのご理解ご協力をお願いいたします。第二に、部によっては運営の面(会計・引率など)でもお力をいただけるとありがたいです。第三に、大会・練習試合やコンクール等で、新型コロナウイルス感染症対応の無観客が解除になりましたら、子供たちの活躍を実際にご覧いただき応援していただくと子供たちと顧問の励みになります。

なにとぞ、本校の部活動にご理解ご協力をよろしくをお願いいたします。

感染症防止に向けてできること

本日、お子様に東京都教育庁指導部義務教育指導課発行の「感染症防止に向けて小・中学校生にできること」を配布し、以下の内容につきまして、お子様一人一人が主体的に考えられるよう終学活で指導いたしました。ご家庭でも感染症防止に向けての取組とSOSの出し方についてご確認いただき、ご協力をお願いいたします。

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するためには、当事者意識をもち、行動することが大切です
- 2 新型コロナウイルスから自分の身を守り、また、周りの大切な人を守ろう
 - (1) 感染しないために心掛けること
 - ① マスク着用 ② 手指消毒 ③ 手洗い ④ うがい ⑤ 換気 ⑥ ステイホーム
 - * 放課後は真っすぐ家に帰り、自宅で過ごす
 - * 休日でも不要不急の外出は避ける
 - (2) 人権感覚を養おう
 - * 新型コロナウイルス感染症に関連するいじめや偏見、差別はしない
 - (3) 悩みは相談しよう
 - * 「心が疲れた」と感じたときは、信頼できる大人に相談しよう
 - * 大人への相談が難しいときは、以下のSNSや電話で相談しよう
 - ① LINE相談: 相談ほっとLINE@東京
 - ② 東京都教育相談センター 0120-53-8288 (24時間受付)
 - ③ ヤング・テレホン・コーナー 03-3580-4970